



2025年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(非連結)

2024年8月8日

上場会社名 株式会社大本組

上場取引所 東

コード番号 1793 URL <https://www.ohmoto.co.jp/>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 三宅 啓一

問合せ先責任者 (役職名) 取締役 専務執行役員 管理本部長 (氏名) 富塚 照彦 TEL 086-225-5131

配当支払開始予定日 —

決算補足説明資料作成の有無 : 無

決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2025年3月期第1四半期の業績 (2024年4月1日~2024年6月30日)

(1) 経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2025年3月期第1四半期	16,168	△30.1	331	55.6	466	47.6	314	12.2
2024年3月期第1四半期	23,131	7.5	213	△51.4	316	△42.9	280	△15.3

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2025年3月期第1四半期	21.98	—
2024年3月期第1四半期	19.59	—

※2023年10月1日を効力発生日として普通株式1株につき3株の割合をもって株式分割を実施したため、前事業年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定し、1株当たり四半期純利益を算定しております。

(2) 財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2025年3月期第1四半期	87,786	67,106	76.4
2024年3月期	99,374	67,260	67.7

(参考) 自己資本 2025年3月期第1四半期 67,106百万円 2024年3月期 67,260百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2024年3月期	—	0.00	—	65.00	65.00
2025年3月期	—	—	—	—	—
2025年3月期(予想)	—	0.00	—	75.00	75.00

(注) 1. 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

2. 2025年3月期 期末配当金の内訳 普通配当 65円00銭 特別配当 10円00銭

3. 2025年3月期の業績予想 (2024年4月1日~2025年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	72,000	△13.3	1,700	0.8	1,950	1.2	1,550	51.7	108.43

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2025年3月期1Q	15,397,140株	2024年3月期	15,397,140株
② 期末自己株式数	2025年3月期1Q	1,102,422株	2024年3月期	1,102,422株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	2025年3月期1Q	14,294,718株	2024年3月期1Q	14,294,856株

※2023年10月1日を効力発生日として普通株式1株につき3株の割合をもって株式分割を実施したため、前事業年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定し、期中平均株式数を算定しております。

※ 添付される四半期財務諸表に対する公認会計士又は監査法人によるレビュー : 無

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる仮定及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、四半期決算短信（添付資料）3ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報（3）業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況	2
(1) 当四半期の経営成績の概況	2
(2) 当四半期の財政状態の概況	2
(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期貸借対照表	4
(2) 四半期損益計算書	6
第1四半期累計期間	6
(3) 四半期財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7
(四半期キャッシュ・フロー計算書に関する注記)	7
(セグメント情報等の注記)	7
(重要な後発事象の注記)	8
3. 補足情報	9
(1) 受注実績	9
(2) 受注予想(通期)	9

1. 経営成績等の概況

(1) 当四半期の経営成績の概況

当第1四半期累計期間におけるわが国経済は、個人消費の回復に足踏みがみられるものの、雇用・所得環境の改善や各種政策等により、景気は緩やかな回復傾向となりました。一方で、中国経済の先行き不安のほか、不安定な国際情勢、日銀による金融政策の見直し、物価上昇等が国内経済の下振れリスクとなるなど、依然として先行き不透明な状況が続いております。

建設業界におきましては、公共投資は引き続き底堅く推移しました。民間設備投資は、堅調な企業収益を背景に持ち直しの動きが続いているものの、建設資材価格の高止まりや供給制限などの影響により、収益環境は引き続き厳しさを残る状況となりました。

このような経営環境の中、当第1四半期累計期間の売上高は161億68百万円(前年同期比30.1%減)、営業利益は3億31百万円(同55.6%増)、経常利益は4億66百万円(同47.6%増)、四半期純利益は3億14百万円(同12.2%増)となりました。

セグメントごとの経営成績は、以下のとおりであります。

・建築事業

当第1四半期累計期間のセグメント売上高は72億26百万円(前年同期比49.7%減)となり、セグメント利益は9億9百万円(前年同期比1.0%増)となりました。

当第1四半期累計期間の建築事業は、民間設備投資については堅調な企業収益を背景に持ち直しの動きがみられたものの、建設資材価格の高止まりや供給制限などの影響により、収益環境は引き続き厳しさが残る状況となりました。受注高の減少や期首手持工事の施工状況等から売上高は前年同期比で減少となったものの、完成工事利益率が高い水準で推移したため利益面では前年同期実績を上回る結果となりました。

・土木事業

当第1四半期累計期間のセグメント売上高は89億41百万円(前年同期比2.1%増)となり、セグメント利益は6億27百万円(前年同期比108.1%増)となりました。

当第1四半期累計期間の土木事業は、公共投資が引き続き堅調に推移していることなどから良好な環境が続きまして、期首手持工事の順調な施工消化により売上高は前年同期比で増加となりました。利益面でも完成工事利益率の改善や売上高の増加などにより前年同期実績を上回る結果となりました。

(2) 当四半期の財政状態の概況

(資産)

当第1四半期会計期間末の資産合計は、前事業年度末に比べて115億87百万円減少し、877億86百万円となりました。

流動資産は、受取手形・完成工事未収入金等の減少等により123億63百万円減少、固定資産は、保有株式の株価の上昇に伴う投資有価証券の増加等により7億75百万円の増加となりました。

(負債)

当第1四半期会計期間末の負債合計は、前事業年度末に比べて114億34百万円減少し、206億80百万円となりました。

流動負債は、短期借入金の減少等により116億47百万円減少、固定負債は、繰延税金負債の増加等により2億12百万円の増加となりました。

(純資産)

当第1四半期会計期間末の純資産合計は、配当金の支払による利益剰余金の減少等により、前事業年度末に比べて1億53百万円減少し、671億6百万円となりました。

(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明

2025年3月期通期の業績予想につきましては、2024年6月14日に公表いたしました予想数値に変更はありません。

なお、本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

2. 四半期財務諸表及び主な注記

(1) 四半期貸借対照表

(単位：百万円)

	前事業年度 (2024年3月31日)	当第1四半期会計期間 (2024年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金預金	18,568	19,023
受取手形・完成工事未収入金等	52,812	36,959
有価証券	1,500	3,000
未成工事支出金	906	933
材料貯蔵品	111	102
その他	3,649	5,159
貸倒引当金	△26	△19
流動資産合計	77,521	65,158
固定資産		
有形固定資産	8,406	8,475
無形固定資産	107	107
投資その他の資産		
投資有価証券	8,824	9,489
その他	4,513	4,555
貸倒引当金	△0	△0
投資その他の資産合計	13,338	14,045
固定資産合計	21,852	22,628
資産合計	99,374	87,786

(単位：百万円)

	前事業年度 (2024年3月31日)	当第1四半期会計期間 (2024年6月30日)
負債の部		
流動負債		
工事未払金	5,241	4,765
短期借入金	8,100	—
未払法人税等	421	36
未成工事受入金	1,517	1,863
完成工事補償引当金	48	34
賞与引当金	764	125
工事損失引当金	103	77
その他	9,954	7,601
流動負債合計	26,151	14,504
固定負債		
退職給付引当金	4,728	4,612
資産除去債務	248	249
その他	986	1,314
固定負債合計	5,962	6,175
負債合計	32,114	20,680
純資産の部		
株主資本		
資本金	5,296	5,296
資本剰余金	4,314	4,314
利益剰余金	55,828	55,213
自己株式	△2,139	△2,139
株主資本合計	63,300	62,685
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	3,960	4,421
評価・換算差額等合計	3,960	4,421
純資産合計	67,260	67,106
負債純資産合計	99,374	87,786

(2) 四半期損益計算書

第1四半期累計期間

(単位:百万円)

	前第1四半期累計期間 (自2023年4月1日 至2023年6月30日)	当第1四半期累計期間 (自2024年4月1日 至2024年6月30日)
売上高		
完成工事高	23,131	16,168
売上高合計	23,131	16,168
売上原価		
完成工事原価	21,556	14,308
売上原価合計	21,556	14,308
売上総利益		
完成工事総利益	1,575	1,859
売上総利益合計	1,575	1,859
販売費及び一般管理費		
販売費及び一般管理費合計	1,361	1,528
営業利益	213	331
営業外収益		
受取利息	1	1
受取配当金	83	112
受取賃貸料	92	91
その他	6	1
営業外収益合計	184	207
営業外費用		
支払利息	7	8
賃貸収入原価	54	54
その他	18	9
営業外費用合計	81	72
経常利益	316	466
特別利益		
投資有価証券売却益	55	—
特別利益合計	55	—
税引前四半期純利益	372	466
法人税、住民税及び事業税	26	26
法人税等調整額	65	126
法人税等合計	92	152
四半期純利益	280	314

(3) 四半期財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

当第1四半期会計期間(自 2024年4月1日 至 2024年6月30日)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(四半期キャッシュ・フロー計算書に関する注記)

当第1四半期累計期間に係る四半期キャッシュ・フロー計算書は作成しておりません。なお、第1四半期累計期間に係る減価償却費(無形固定資産に係る償却費を含む。)は、次のとおりであります。

	前第1四半期累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年6月30日)	当第1四半期累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年6月30日)
減価償却費	107百万円	127百万円

(セグメント情報等の注記)

【セグメント情報】

I 前第1四半期累計期間(自 2023年4月1日 至 2023年6月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報並びに収益の分解情報

(単位:百万円)

	報告セグメント			合計
	建築	土木	計	
売上高				
民間	14,064	3,057	17,122	17,122
官公庁	305	5,703	6,008	6,008
顧客との契約から生じる収益	14,370	8,761	23,131	23,131
外部顧客への売上高	14,370	8,761	23,131	23,131
セグメント間の内部売上高 又は振替高	—	—	—	—
計	14,370	8,761	23,131	23,131
セグメント利益	900	301	1,201	1,201

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

(単位:百万円)

利益	金額
報告セグメント計	1,201
全社費用(注)	△988
四半期損益計算書の営業利益	213

(注) 全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない販売費及び一般管理費であります。

II 当第1四半期累計期間(自 2024年4月1日 至 2024年6月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報並びに収益の分解情報

(単位:百万円)

	報告セグメント			合計
	建築	土木	計	
売上高				
民間	6,343	2,029	8,372	8,372
官公庁	883	6,912	7,795	7,795
顧客との契約から生じる収益	7,226	8,941	16,168	16,168
外部顧客への売上高	7,226	8,941	16,168	16,168
セグメント間の内部売上高 又は振替高	—	—	—	—
計	7,226	8,941	16,168	16,168
セグメント利益	909	627	1,536	1,536

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

(単位:百万円)

利益	金額
報告セグメント計	1,536
全社費用(注)	△1,205
四半期損益計算書の営業利益	331

(注) 全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない販売費及び一般管理費であります。

(重要な後発事象の注記)

(譲渡制限付株式報酬としての自己株式の処分)

当社は、2024年7月10日開催の取締役会において、譲渡制限付株式報酬としての自己株式の処分を行うことを決議し、2024年8月8日に払込手続きが完了いたしました。詳細につきましては、2024年7月10日に開示しました「譲渡制限付株式報酬としての自己株式の処分に関するお知らせ」及び2024年8月8日開示資料「譲渡制限付株式報酬としての自己株式の処分の払込完了に関するお知らせ」をご参照ください。

自己株式の処分の概要

(1) 処分期日	2024年8月8日
(2) 処分する株式の種類及び数	当社普通株式 9,346 株
(3) 処分価額	1株につき2,160 円
(4) 処分総額	20,187,360 円
(5) 処分先及びその人数並びに 処分株式の数	当社の取締役(社外取締役を除く。) 6名 5,858株 当社の取締役を兼務しない執行役員 19名 3,488株

(当社従業員を対象としたインセンティブ・プラン導入に伴う第三者割当による自己株式の処分)

当社は、2024年8月8日開催の取締役会において、株式付与ESOP信託の導入に伴う第三者割当による自己株式の処分を行うことを決議いたしました。処分の概要など詳細につきましては、2024年8月8日に開示しました「当社従業員を対象としたインセンティブ・プラン導入に伴う第三者割当による自己株式処分に関するお知らせ」をご参照ください。

3. 補足情報

(1) 受注実績

(単位：百万円)

区 分			前第1四半期累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年6月30日)			当第1四半期累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年6月30日)			比 較 増 減	
			金 額	構 成 比 (%)		金 額	構 成 比 (%)		金 額	増減率 (%)
建 設 事 業	建 築	民 間	11,265	48.8	98.2	2,781	44.2	92.7	△8,484	△75.3
		官公庁	205		1.8	218		7.3	12	6.1
		計	11,471		100.0	2,999		100.0	△8,471	△73.9
	土 木	民 間	2,156	51.2	17.9	1,100	55.8	29.1	△1,056	△49.0
		官公庁	9,872		82.1	2,678		70.9	△7,193	△72.9
		計	12,028		100.0	3,779		100.0	△8,249	△68.6
計	民 間	13,422	100.0	57.1	3,881	100.0	57.3	△9,540	△71.1	
	官公庁	10,078		42.9	2,897		42.7	△7,180	△71.3	
	計	23,500		100.0	6,779		100.0	△16,721	△71.2	

(2) 受注予想(通期)

	通 期	
2025年3月期予想	76,000百万円	△1.8%
2024年3月期実績	77,402百万円	△10.0%

(注) パーセント表示は、前年同期比増減率